

令和 5 年度 入札監視委員会議事概要

沖縄防衛局

開催日及び場所	令和 5 年 1 2 月 1 5 日 (金)
委員	矢吹 哲哉(委員長：琉球大学名誉教授) 堤 純一郎(琉球大学名誉教授) (五十音順) 原田 泰人(公認会計士) 山城 勝(元沖縄県経営者協会常務理事)

I 沖縄防衛局が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和 5 年 7 月 1 6 日 ~ 令和 5 年 9 月 3 0 日	
審議対象件数	8 7 件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	8 件	(審議概要)
建設 一般競争	4 件	<ul style="list-style-type: none"> 対象期間における契約状況、指名停止状況、低入札価格調査について報告。 業務概要、競争参加資格の設定及び落札者決定の経緯等について説明
設 一般競争(政府調達協定対象外)	— 件	
工 指名競争	— 件	
事 随意契約	— 件	
建設コンサルタント業務等	4 件	
	意見・質問	回答
	【建設工事】 一般競争入札方式 ・シュワブ(R5)造成工事(1工区) ○ 高額の事案で結果的に一者応札となった経緯を知りたい。	○ 本工事入札における参加業者 2 者中、入札を辞退した者に聞き取ったところ、別案件の入札にかかる積算作業に集中するため当該案件の入札を辞退した結果、一者応札となったものである。
	○ 現状として工期遅延は生じていないか確認したい。	○ 継続工事となっており、これまでの工事遅延は生じていない状況である。
	一般競争入札方式 ・シュワブ(R5)仮設橋梁整備追加工事 ○ 契約内容と一者応札の経緯	○ 本工事の契約内容は、仮設橋

を確認したい。

○ 令和元年度の工事受注者と今回契約した者は別の者か。

○ 落札した者の施工体制評価点が低いが生工に問題はないのか。

○ 該当工事は鋼橋工事だが、多数ある鋼橋関連の者の参加がなかったのはどういった理由か。

○ 追加工事の際に別の者が契約した場合、前工事の資料等はどのように引き継がれるのか。

一般競争入札方式

・陸自宮古島（5）運動施設新設等電気その他工事

○ 契約内容と一者応札の経緯を確認したい。

○ 契約業者の施工体制能力評価点が低いが生工に問題はないのか。

架設、杭橋脚設置、高欄を設置し赤土等流出防止対策、磁気探査となっている。

また、一者応札の経緯としては、当該工事の入札時期に同規模の当局発注案件があったため、企業側は昨今の技術者不足を考慮し、別案件に注力したのではないかと考えられる。

○ 同じ者である。

○ 入札参加要件を満たした参加者で施工能力は問題なく、当該工事も問題なく進められている。施工体制評価は入札参加要件を満たした上で加点部分となっているため特に施工に問題はない。

○ 当該工事に関心はあったものの、追加工事ということもあり、施工準備について検討した結果、今回は参加を控えたと考えている。

○ 前工事の受注者から当該工事の設計図面の提供を受け、後工事に関連ある部分を確認し工事を進めることとなる。

○ 本工事の契約内容は、陸上自衛隊宮古島駐屯地、保良訓練場における電気及び通信設備工事である。

また、一者応札の経緯としては、宮古島市内において民間の大型事業があり、地元協力会社の確保が困難であったのではないかと考えている。

○ 公共工事の実績が少ないため加点が伸びていないが、競争参加資格要件を満たしている企業であり、施工に問題はないと考える。

○ 工事概算額より予定価格が上回っているのはどういった理由か。

一般競争入札方式

・陸自宮古島（５）廠舎新設等機械工事

○ ２回の入札となった経緯と理由を知りたい。

【建設コンサルタント業務】

一般競争入札方式

・シュワブ（Ｒ５）磁気探査業務

○ 磁気探査業務の契約内容を確認したい。

○ 応札者が少ない理由はどよういったことか。

○ 陸上と海上の磁気探査において競争参加申請者に求める資格要件に違いはあるのか。

一般競争入札方式

・シュワブ（Ｒ５）土木工事監理業務

○ 一者応札で１００％近くの落札率となった経緯を知りたい

○ 工事概算額は過去の同種工事を参考に算出したものであるが、予定価格は入札参加業者の見積を活用する方式により算出したことと、積算基準の改正に伴う諸経費の上昇などにより上回っている。

○ 第１回目の入札において諸経費に官積算との乖離があり予定価格超過となったことから、２回の入札となった。なお、第２回目の入札に際して乖離のあった部分に係る積算方法を電子入札システム上で周知した結果、入札価格が予定価格範囲となったものである。

○ 契約内容は、海上において水平探査と確認探査を行うもので、水平探査は台船方式、小型船方式、潜水探査により実施し、異常点を確認された場合、潜水土により磁気異常物を確認する確認探査を実施するものである。

○ 海上における磁気探査は船や専用の装置が必要であり、水平探査後に潜水土により海底面を確認し対象物を揚収する作業のため、専門性もあり対応できる者が少数となったのではないかと考えられる。

○ 今回の業務において配置予定技術者に対しては、磁気探査に必要な資格と、陸上の磁気探査との違いとして同種または類似業務において海上における磁気探査業務の履行経験を求めている。

○ 本業務の対象となる３件の工事に対し、３２カ月、担当技術

い。

- 競争参加資格がAランクの格付で多くの企業が該当すると思うが、毎年一者応札なのか。

一般競争入札方式

・石垣外（5）防衛施設整備監理業務

- 一者応札の経緯と契約内容を確認したい。

一般競争入札方式

・ハンセン（R5）ユーティリティ設備基本設計

- 一者応札で100%近くの落札率となった経緯を知りたい。

- 今回の競争参加資格を満たす業者は県内は少ないのか。

者2名を常駐する内容となっており、長期間の技術者拘束、また建設コンサルタント業界における技術者不足により、参加を見合わせたのではないかと考えられる。

また、100%近くの落札率となったのは、防衛省土木工事監理業務について、土木工事に係る工事監理業務積算要領が公表されており、この積算要領に基づいて積算が行なわれた結果なのではないかと考える。

- 今年度の傾向として、全国的な技術者不足と大型事業が多くあったことが要因の一つと考えている。

- 本業務は石垣島、与那国島及び宮古島において発注されている工事の監理業務として、主に総合工程の管理、関係機関等の調整を行う業務である。

また、一者応札の経緯としては、離島三島の工事監理のため常駐及び巡回各1名の技術者の長期間の拘束を求める業務内容であるため技術者不足により参加を見合わせたのではないかと考えられる。

- 本業務は米軍施設内の特別高圧の配電設備を検討する業務であるが、技術者不足の中、業務内容に精通した技術者の確保が困難などの状況から一者応札になったのではないかと考えている。

また、本件業務費の積算にあたっては、建設コンサルタント業者から人工数等の見積を徴取し参考としていること、諸経費は公表された積算基準を基に算出されて高落札率になったのではないかと考えている。

- 米軍施設かつ特別高圧受電設備ということで、実績を持つ業者は少なく、要件を緩和して募

	<p>○ 地元企業が共同体の構成員として技術の高い県外企業と一緒に業務にあたることは可能か。</p>	<p>っているが、全国的な技術者不足も相まって、参加者数は伸びない状況である。</p> <p>○ 建築、土木設計については地元企業の育成の観点もあり、県内企業と県外企業で共同体を組めるような発注方法を取っているものもある。 参加要件でJVも可としているが県内の設備コンサルタント業界には事業所登録していない者も多く、構成員としての要件を満たす者が少ないため今後意見交換をしながら、発注方法を検討していきたいと考えている。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容		

2. 談合疑義案件の処理状況について

談合疑義件数		0 件	(審議概要)
工	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	
業	談合情報	0 件	
	点検結果疑義	0 件	

○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	なし	なし

委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし
--------------------	----

3. 入札結果の事後的・分析結果について

審議概要		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回 答
	なし	なし

委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし
--------------------	----

4. 再苦情処理（再説明請求回答）

再苦情申立件数 (再説明請求件数)		総件数	0 件	(備考)	
建設 工事	一般競争（政府調達協定対象外）		0 件		
	指名競争		0 件		
	随意契約		0 件		
建設コンサルタント業務等※			0 件		
再苦情申立概要 (再説明請求概要)		申立日	件 名	契約方式	内容等
		/			
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等		意 見 ・ 質 問		回 答	
		なし		なし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		なし			

* 建設コンサルタント業務等の再苦情処理については、公募型プロポーザル契約及び簡易公募型プロポーザル契約方式を除く。

令和5年度 沖縄防衛局入札監視委員会議事概要（陸上自衛隊）

開催日及び場所	令和5年12月15日（金） 沖縄防衛局 4階 講堂
委員	矢吹 哲哉（委員長：琉球大学名誉教授） 堤 純一郎（琉球大学名誉教授） 原田 泰人（公認会計士） 山城 勝（元（一社）沖縄県経営者協会常務理事）

I 陸上自衛隊が発注する建設工事等に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
審議対象案件	7件

1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）			
抽出件数	1件		
建設工事	一般競争	1件	
	指名競争	なし	
	随意契約	なし	
○委員からの意見・質問 ●それに対する回答等	意見・質問 【一般競争】 件名：宮古島（4）庁舎等改修建築工事ほか1件 ○ 本案件の契約相手方と庁舎を新設した際の契約相手方は同一業者ですか。	回答 ● 別業者です。庁舎の新設は、島外の総合建設業者が請け負っています。	

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
審議対象案件	212件

1. 入札状況について（入札参加者の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	5件	

地方調達等	一般競争	4件	
	指名競争	なし	
	随意契約	1件	
○委員からの意見・質問 ●それに対する回答等		意見・質問	回答
		<p>【一般競争】</p> <p>件名：定期航空機による人員輸送のためのオープン券ほか1件</p> <p>○ オープン券は、年間分を一括調達しているのか。</p> <p>○ 那覇空港と九州本土間、那覇空港と沖縄県内の空港間でそれぞれ別業者と契約した実績はあるのか。</p> <p>件名：車両航送券（4 m以上5 m未満乗用（那覇→北九州））ほか39件</p> <p>○ 1者応札となっているが、沖縄県の地元業者は入札に参加しなかったのか。</p> <p>○ 契約期間が3月20日～3月31日となっているが、この期間に使用する航送券なのか。</p> <p>○ 令和4年度の予算で購入した航送券を次年度に使用することは問題ないのか。</p>	<p>● 年間分を一括調達しています。</p> <p>● 過去に、各区間でそれぞれ別業者と契約した実績があります。</p> <p>● 今回・前回ともに地元業者は参加していません。</p> <p>● 契約期間内に航送券を納入してもらいますが、実際に航送券を使用するのは、次年度となります。</p> <p>● 本契約は物品売買契約であり、当該年度の予算で購入した航送券を次年度使用すること自体は問題ないと考えます。なお陸上自衛隊の予算に制約があるため、国内外の主要訓練が一段落する4四半期にならないと、例年使用する航送券を購入するための予算が確保できないという実情もあります。昨今、防衛予算が見直されていることから、今後改善される可能性はあります。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>●それに対する回答等</p>	<p>件名：クリップ付大ハンマーほか 583件</p> <p>○ 本案件の購入物品は、工具類が多いのか。また類似の案件は、例年1者応札なのか。</p> <p>件名：陸自那覇訓練場磁気探査</p> <p>○ 入札金額が同価の場合、落札業者を抽選で決定することは、よくあるのか。</p> <p>○ 調査・確認・発掘する深さを地表下3mとした理由は何か。</p> <p>【随意契約】</p> <p>件名：宮古島（4）事業系一般廃棄物処理ほか3件</p> <p>○ 一般競争入札から随意契約に移行するケースはよくあるのか。</p> <p>○ 契約相手方である合同会社は、会社の形態として珍しいが、従業員は何名なのか。また履行は確実にされているのか。</p> <p>○ ゴミが最終処分されるまでの過程は確認していますか。</p>	<p>契約書の内訳書に記載があるとおり、大半が工具類です。例年、3者前後が入札に参加していますが、本案件は品目数が多く、業者の負担が大きいことから、1者応札になったものと分析しています。</p> <p>● 糧食品の入札では、抽選決定はよくあります。</p> <p>● 訓練場で構築する陣地は、最も深いところで3mなので、仕様書に地表下3mと記載しています。</p> <p>● 宮古島では、一般競争入札から随意契約に移行するケースはよくあります。今後、陸上自衛隊との契約が業者へ認知されていけば、入札参加業者が増加する等して、随意契約へ移行するケースは減っていくものと考えています。</p> <p>● 会計隊で確認している従業員は2名です。履行に関しては、確実に履行されており問題ありません。</p> <p>● 最終的に市の環境センターで処分していますが、駐屯地から搬出し、処分場へ持ち込む段階で重量等を確認しています。</p>

	<p>○ キログラム当たりの単価 25円は妥当なのか。</p>	<p>● 島内の他の公的機関の契約単価を調査し、契約金額の妥当性を確認しています。</p>
--	-------------------------------------	---